

事務事業評価シート

評価実施年度：平成29年度

上位の施策名称	施策Ⅲ-4-1 多様な自然の保全
---------	---------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	林業課長 前島 和弘	電話番号	0852-22-5167
----------	------------	------	--------------

事務事業の名称	全国植樹祭実施事業		
目的	(1) 対象	県民	
	(2) 意図	森林の保全、緑化に対する意識を醸成する	
事業概要	第71回全国植樹祭（平成32年）の島根県開催に向けた準備		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 全国植樹祭の機運醸成・関心の度合い ※H29新規	目標値			4,400.0	15,500.0	31,000.0	件
		取組目標値						
	式・定義 専用HPのアクセス数（年間アクセス数）	実績値						%
		達成率	-	-	-	-	-	
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						%
		達成率	-	-	-	-	-	

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	3,658	17,485
うち一般財源 (千円)	3,658	17,485

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

全国植樹祭のH32年開催に向け、島根県での開催が国土緑化推進機構理事会で正式決定した（8月）。準備委員会を設立（11月）し、基本構想案の策定に着手した。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

全国植樹祭のH32年開催について、部長を委員長とする準備委員会が立ち上がり、開催準備が開始した。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」

全国植樹祭に向け、基本構想の策定等の準備を進める必要があるが、県としての開催案（予算要求等にも今後必要）検討のための具体的、詳細な基礎資料・情報が不足している。

②困っている状況が発生している「原因」

過去の開催県の情報は、開催県の報告書やホームページの情報しかなく、事業費等の詳細な資料は入手が困難。また必要な資料の項目も多岐にわたるため収集しきれていない。基本計画の策定にあたり、特殊で専門的な事項への対応が困難である。

③原因を解消するための「課題」

直接、過去の開催県や開催予定県に出向き、情報収集する必要がある。また基本計画策定にあたっては、民間事業者に業務委託を行う必要がある。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

全国植樹祭（5月または6月福島県開催）、後催県指導会議（7月愛知県開催）へ出席する。また、個別に過去の開催県や開催予定県を訪問し情報収集（愛知県、福島県、富山県等を予定）する。「基本計画」を決定し、「実施計画」の策定に着手する。